

Ⅲ. カリキュラム体系と 科目履修

【1】履修をはじめるにあたって

大学では、年度初めに、その学年で履修する科目を自分で登録します。これは、新しい学年になるごとに「さて、何を履修しようか」と考える、ということではありません。有意義な大学生活を送るためには、入学したときに、まずおおまかな4年間全体の履修計画を立て、その計画に基づいてそれぞれの学年で履修可能な科目を選択してください。

4年間にわたって履修できる科目は入学時に決まっています。これらの科目は、きちんと段階を踏んで学習ができるように履修すべき学年（配当年次）が指定され、また、関連のある科目同士のつながりがわかるように科目群に分類されています。このような科目の体系を「カリキュラム」と呼びます。

大学で学ぶ目的は、卒業後に社会の一員として生きていくための就業力を身につけるために、このカリキュラムに従って、統合的な知識や技術を身につけることです。寄せ集めではなくまとまりのある知識を増やすことで、ものごとを鋭く分析したり、発展的に考えたりする力を伸ばすことができます。また、しっかりとした知識に支えられた技術は将来あらゆる場面で応用できます。

卒業までに、このような能力を身につけるためには、最初しっかりと履修計画を立て、学年が上がるごとに計画を調整して履修を進めていくことが必要です。この計画を立てたり見直したりするときの参考になるのが、この履修ガイドです。この後に続くページに記載されている情報を活用し、適切な履修計画を立てるためによく読んで役立ててください。

1. カリキュラムの全体像

まず大切なのは、1年次から4年次までのカリキュラム体系を理解することです。この参考になるのが「【2】カリキュラム基本体系図」です。（以下、この図を適宜参照しながら読んでください。）

カリキュラム体系は、大きく四つの種類に分けることができます。第1番目は、大学での学修に必要な**基礎を身につける**科目です。2年次から始まる専門的な内容を学ぶために必要なことを学びます。第2番目は、メディア情報学部のカリキュラムの中心となる**専門分野の知識や技術を学ぶ**科目です。基本体系図を見るとわかるように、1年次から3・4年次にかけて、この種類の科目数は多くなっていきます。これは、基礎的な内容から学び始め、徐々に細分化された専門的な内容の修得を示しています。第3番目は、**教養を身につける**ための科目です。一般的な教養は、専門分野をよりよく理解するための土台として重要であることはもちろんですが、幅広い分野にわたる知見は社会に出て実力を発揮するために欠かすことのできないものです。主に、専門分野の学習に入る前の1・2年次を中心に学びますが、外国語のように継続した修練が必要な科目は、1・2年次に集中して学習した後も、4年次まで履修できるようになっています。第4番目は、1年次から3年次にかけて**就業力を伸ばす**ための科目です。ここでは、卒業後に就く職業を具体的に考え、その実現に向けて計画的に取り組みます。また、周辺地域で実際に就業体験を行うこともできます。

メディア情報学部のもう一つの教育の柱は、1年次から4年次までの基礎教育科目、専攻基幹科目、専攻発展科目のそれぞれの中に設けられた**ゼミナール**です。少人数（15名程度）の一つのチームであるゼミナールは、教員とのふれあい、学生同士との活発な交流などが経験できる**学生生活の中心**となるものです。1年次のオリエンテーションゼミナール（基礎教育科目）では、大学での学習方法を学ぶとともに、卒業後の進路を検討したり専門分野の実習を体験したりしながら、2年次から所属する専攻コースを選びます。2年次のプレゼミナール（専攻基幹科目：メディア情報と社会）では、3・4年次のゼミナールのための準備として、所属コースの入門的、基礎的な内容を学びます。3・4年次のゼミナール（専攻発展科目：コース共通科目）では、所属コースにかかわる専門的な内容を中心に学び、知識を広げ、技術を高め、さらに経験を

積むこととなります。

以上に述べたように、カリキュラム基本体系図を縦軸に沿って眺めると、カリキュラムの概要を把握することができます。

2. 科目群の構成と卒業要件

カリキュラム基本体系図を横軸に沿って眺めると、それぞれの学年で履修する科目の種類（科目群）がわかります。さらに、具体的にどのような科目が履修でき、それらをどのようなバランスで履修すべきかを示しているのが「【3】メディア情報学部 カリキュラム表」です。

このカリキュラム表には、メディア情報学部の学生が履修できる科目がすべて含まれており、各科目について配当年次と単位数が示されています。また、すべての学生が履修しなければならない必修科目も示されています。それぞれの科目群から何科目ずつ履修すべきかを考えるには、「Ⅰ. 履修にあたって」の「【8】卒業要件」を参照してください。そこには、卒業に必要な履修科目の単位数配分が、科目群ごとに示されています。

1年次の最初に4年間の履修計画を立てるには、カリキュラム基本体系図を念頭におき、「学習計画モデル」のなかから自分に合ったモデルを探し、それを参考にしながらカリキュラム表を見て履修する科目を考えていきます。その際には、必ずシラバスで各科目の内容も確認してください。2年次以降の年度初めには、カリキュラム表を見ながら履修計画の確認を行い、必要に応じて計画を見直してください。

3. 各科目群の特徴

履修計画を立て始める前に、カリキュラム基本体系図と合わせて考えておかなければならないのが「【4】各科目群の特徴」です。

カリキュラム表には卒業要件を超える数の科目が配置されています。自分の関心、目的、卒業後の進路に応じて、履修する科目の組み合わせを検討しなければなりません。「【4】各科目群の特徴」では、以下の3点を詳しく説明しています。

- 科目群を構成する科目がどのような意図の下に置かれているのか
- どのような目的に応じてどのような科目を履修すべきか
- 履修する科目を選ぶ際に注意すべきことは何か

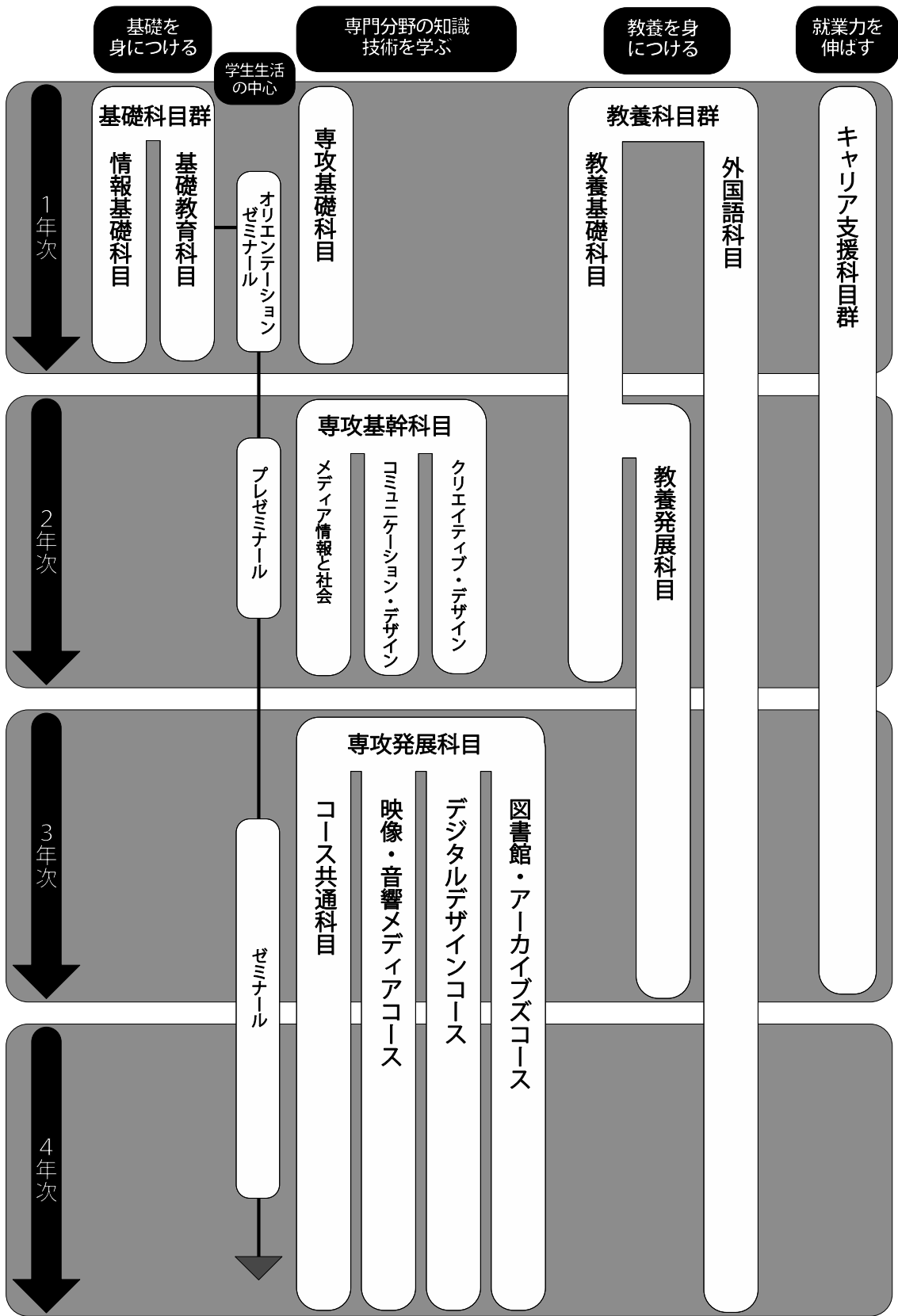
特に、3つの専攻コースについてそれぞれの特徴を理解することは、履修計画を立てる上で非常に重要ですから、必ず専攻基幹科目と専攻発展科目の説明を熟読してください。

4. その他

履修について疑問があるときは、オリエンテーションゼミナール、プレゼミナール、ゼミナールの担当教員に相談してください。これらの授業の担当教員はFA（ファカルティ・アドバイザー）という役割を兼ねており、担当する学生の様々な相談に応じてくれます。履修登録には十分注意を払い、わからないことがあればそのままにせず、必ず正しい情報を確認するようにしてください。

また、履修に関する最新情報は、大学のポータルサイト「ポタロウ」や学部掲示板（第2講義棟1階 教務課と学生支援課の間）に掲示されます。最低1日1回は、確認するようにしてください。

【2】 カリキュラム基本体系図



【3】 メディア情報学部 カリキュラム表

科目群	授業科目（配当年次／単位数）	卒業要件単位
基礎科目群	基礎教育科目 ◎オリエンテーションゼミナールⅠ（1年／2単位） ◎メディアと情報資源（1年／2単位）	◎オリエンテーションゼミナールⅡ（1年／2単位）
	情報基礎科目 ◎情報処理実習Ⅰ（1年／1単位）	◎情報処理実習Ⅱ（1年／1単位）
教養基礎科目	文化と情報 情報科学Ⅰ（1・2年／2単位） 芸術学（1・2年／2単位） 情報社会論（2・3年／2単位） インターネット文化論（2・3年／2単位） アニメーション文化論（2・3年／2単位）	情報科学Ⅱ（1・2年／2単位） 現代社会とメディア（2・3年／2単位） コミュニケーション論（2・3年／2単位） 映像文化論（2・3年／2単位）
	人間と文化 哲学Ⅰ（1・2年／2単位） 論理学Ⅰ（1・2年／2単位） 倫理学Ⅰ（1・2年／2単位） 言語学（1・2年／2単位） 文学Ⅱ（1・2年／2単位）	哲学Ⅱ（1・2年／2単位） 論理学Ⅱ（1・2年／2単位） 倫理学Ⅱ（1・2年／2単位） 文学Ⅰ（1・2年／2単位） 観光学（1・2年／2単位）
	人間と社会 法学Ⅰ（1・2年／2単位） 政治学（1・2年／2単位） 経済学Ⅱ（1・2年／2単位） 社会学Ⅱ（1・2年／2単位） 文化人類学Ⅱ（1・2年／2単位） 歴史学Ⅱ（1・2年／2単位）	法学Ⅱ（1・2年／2単位） 経済学Ⅰ（1・2年／2単位） 社会学Ⅰ（1・2年／2単位） 文化人類学Ⅰ（1・2年／2単位） 歴史学Ⅰ（1・2年／2単位）
	人間と環境 現代自然科学Ⅰ（1・2年／2単位） 地理学Ⅰ（1・2年／2単位） 環境生物学Ⅰ（1・2年／2単位） 生命の科学Ⅰ（1・2年／2単位） からだの科学Ⅰ（1・2年／2単位） 行動科学（1・2年／2単位） こころの科学Ⅱ（1・2年／2単位） こころの科学Ⅳ（1・2年／2単位） ◎健康・スポーツ実習（1年／2単位）	現代自然科学Ⅱ（1・2年／2単位） 地理学Ⅱ（1・2年／2単位） 環境生物学Ⅱ（1・2年／2単位） 生命の科学Ⅱ（1・2年／2単位） からだの科学Ⅱ（1・2年／2単位） こころの科学Ⅰ（1・2年／2単位） こころの科学Ⅲ（1・2年／2単位） 地球科学（1・2年／2単位）
教養発展科目	比較文明論（2・3年／2単位） 現代思想（2・3年／2単位） 現代人と宗教Ⅱ（2・3年／2単位） 子ども文化論（2・3年／2単位） ホスピタリティ論（2・3年／2単位） 国際社会と政治（2・3年／2単位） 多文化共生論（2・3年／2単位） 労働と社会（2・3年／2単位） 社会福祉論Ⅰ（2・3年／2単位） NGO・NPO論（2・3年／2単位） 地域環境論（2・3年／2単位） 森林文化論（2・3年／2単位） 現代人と心理Ⅱ（2・3年／2単位）	日本伝統文化論（2・3年／2単位） 現代人と宗教Ⅰ（2・3年／2単位） 現代と文学（2・3年／2単位） 現代観光論（2・3年／2単位） 現代社会と法（2・3年／2単位） アジア社会論（2・3年／2単位） 地域社会と経済（2・3年／2単位） ジェンダー論（2・3年／2単位） 社会福祉論Ⅱ（2・3年／2単位） 地球環境論（2・3年／2単位） 環境と社会（2・3年／2単位） 現代人と心理Ⅰ（2・3年／2単位） 健康・スポーツ演習（2・3年／4単位）
外国語科目	第一外国語 【一般学生のみ】 ◎英語Ⅰ（1年／2単位） 英語Ⅲ（2年／2単位）	◎英語Ⅱ（1年／2単位）
	【留学生のみ】 ◎日本語Ⅰ（1年／2単位） 日本語Ⅲ（2年／2単位）	◎日本語Ⅱ（1年／2単位）
	◎ドイツ語Ⅰ（1年／2単位） ドイツ語Ⅲ（2年／2単位）	◎ドイツ語Ⅱ（1年／2単位）
	◎フランス語Ⅰ（1年／2単位） フランス語Ⅲ（2年／2単位）	◎フランス語Ⅱ（1年／2単位）
	◎中国語Ⅰ（1年／2単位） 中国語Ⅲ（2年／2単位）	◎中国語Ⅱ（1年／2単位）
	◎韓国語Ⅰ（1年／2単位） 韓国語Ⅲ（2年／2単位）	◎韓国語Ⅱ（1年／2単位）
	◎スペイン語Ⅰ（1年／2単位） スペイン語Ⅲ（2年／2単位）	◎スペイン語Ⅱ（1年／2単位）
【留学生のみ】 ◎英語Ⅰ（1年／2単位） 英語Ⅲ（2年／2単位）	◎英語Ⅱ（1年／2単位）	
自由選択外国語 英語演習Ⅰ（1・2・3年／2単位） ドイツ語演習Ⅰ（2・3・4年／2単位） フランス語演習Ⅰ（2・3・4年／2単位） 中国語演習Ⅰ（2・3・4年／2単位） 韓国語演習Ⅰ（2・3・4年／2単位） スペイン語演習Ⅰ（2・3・4年／2単位） 海外語学演習（1・2・3年／4単位）	英語演習Ⅱ（1・2・3年／2単位） ドイツ語演習Ⅱ（2・3・4年／2単位） フランス語演習Ⅱ（2・3・4年／2単位） 中国語演習Ⅱ（2・3・4年／2単位） 韓国語演習Ⅱ（2・3・4年／2単位） スペイン語演習Ⅱ（2・3・4年／2単位）	
【留学生のみ】 日本語演習Ⅰ（2・3・4年／2単位） 日本語・日本事情（1年／2単位）	日本語演習Ⅱ（2・3・4年／2単位）	

「文化と情報」から4単位以上を含む22単位以上

必修8単位を含む10単位以上（※第二外国語はいずれか1ヶ国語を選択）

科目群		授業科目（配当年次／単位数）				卒業要件単位		
キャリア支援科目群	キャリア教育	キャリア基礎 ◎キャリアデザインⅡ ◎キャリア発展Ⅰ キャリア実践	(1年/2単位) (3年/2単位) (2年/2単位) (3年/2単位)	◎キャリアデザインⅠ ライフプランニング キャリア発展Ⅱ	(2年/2単位) (2・3年/2単位) (3年/2単位)	必修6単位を含む 10単位以上		
	アウトキャンパス・スタディ	インターンシップⅠ まちづくり実践 ボランティア実践	(2・3年/4単位) (1・2・3年/2単位) (1・2・3年/2単位)	インターンシップⅡ 森林文化実習	(1・2・3年/2単位) (1・2・3年/2単位)			
専攻基礎科目	専攻基礎科目	◎情報処理概論 情報管理概論 生涯学習概論 基本情報技術入門演習 情報と経済 情報と統計	(1年/2単位) (1年/2単位) (1年/2単位) (1年/2単位) (1・2年/2単位) (1・2年/2単位)	マスメディア概論 記録情報概論 デザイン基礎 プログラミング入門演習 情報と数学 憲法概論	(1年/2単位) (1年/2単位) (1年/2単位) (1年/2単位) (1・2年/2単位) (2年/2単位)	必修2単位を含む 6単位以上		
	コミュニケーション・デザイン	コミュニケーション・デザイン	CM制作論 グラフィックデザイン論 情報資料論 情報検索論 グラフィックデザイン実習 情報検索実習	(2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/1単位) (2年/1単位)	制作技術論 ウェブデザイン論 情報組織化論 記録管理論 ウェブデザイン実習 記録情報実習	(2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/1単位) (2年/1単位)	必修6単位及び 実習1単位以上を含む 22単位以上	
		クリエイティブ・デザイン	クリエイティブ・デザイン	創作過程論 マルチメディア論 情報メディア倫理 映像・音響情報論 映像制作実習 デジタルフォト実習	(2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/1単位) (2年/1単位)	取材論 メディアリテラシー デジタル著作権論 メディア・アート論 音響制作実習		(2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/1単位)
			メディア情報と社会	◎プレゼミナールⅠ ◎メディア情報とキャリア アルゴリズム論 図書館情報学 情報サービス論 社会と経済の歴史 プログラミング演習	(2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位)	◎プレゼミナールⅡ ネットワークサービス論 情報システム論 博物館概論 都市と文化施設 基本情報技術演習		(2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位) (2年/2単位)
	専攻発展科目	映像・音響メディアコース	映像編集技術論 音楽情報処理演習 映像ストーリー論 音響メディア論 ジャーナリズム論 プロダクション演習 サウンドデザイン演習	(2・3年/2単位) (2・3年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位)	映像制作演習 映像メディア論 映像作品研究 サウンドデザイン論 マスメディア制度論 ポストプロダクション演習	(2・3年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位)	必修8単位及び 選択したコースから 14単位以上を含む 42単位以上	
			デジタルデザインコース	プロジェクトマネジメント ウェブ制作実習 システムプログラミング実習 ネットワーク運用論 メディアデザイン論 マルチメディア実習 グラフィックデザイン演習	(2・3年/2単位) (2・3年/1単位) (2・3年/1単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/1単位) (3・4年/2単位)	情報セキュリティ論 ネットワークプログラミング実習 ネットワーク構築論 情報システム設計論 ウェブ制作論 ウェブ制作演習 メディアデザイン演習		(2・3年/2単位) (2・3年/1単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位)
		図書館・アーカイブズコース	博物館展示論 図書館・情報センター経営論 図書館サービス論 博物館資料論 歴史資料論 公文書管理論 情報サービス演習Ⅱ（発展） 情報メディアの活用	(2・3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位)	情報サービス演習Ⅰ（基礎） 図書館情報システム演習 博物館情報学 アーカイブズ学 電子文書と記録管理 記録情報演習 学校図書館メディアの構成	(2・3年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位)		
		コース共通科目	◎ゼミナールⅠ ◎ゼミナールⅢ 論文執筆法 クロスメディア論 CM制作研究 情報関連専門職 データベース設計論 デジタルコンテンツ制作演習	(3年/2単位) (4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位)	◎ゼミナールⅡ ◎ゼミナールⅣ 発展研究 映像演出論 製作マネジメント ソーシャルメディア論 オンキャンパス・インターンシップ 主題別レファレンス演習	(3年/2単位) (4年/2単位) (4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位) (3・4年/2単位)		
	自由選択単位	各科目群の卒業要件単位数を超える修得単位および副専攻科目の修得単位				4単位		
	合計					124単位		

(注1) ◎は必修科目です。

(注2) 外国語科目のすべての演習科目は、一度履修した後、再度履修することが可能であり、同一年度に複数履修することも可能です。

(注3) 「まちづくり実践」および「インターンシップⅡ」「CM制作研究」「オンキャンパス・インターンシップ」は、一度履修した後、再度履修することが可能であり、同一年度に複数履修することも可能です。ただし、それぞれ2度までしか卒業要件単位に含むことができません。

(注4) 「森林文化実習」「ボランティア実践」および「インターンシップⅠ」は、一度履修した後、再度履修することが可能です。ただし、それぞれ2度までしか卒業要件単位に含むことができません。